

## 1 現在取組中の主な施策

### ○「防災となみ」の改訂・英語版の作成

- ・H30年度作成の「防災となみ」を改訂し、全戸配布するとともに、災害時の外国人の方々の安全確保のため、英語版を作成(9月予定)



### ○地域防災力の強化支援

#### (1) 自主防災組織資機材整備事業

- ・地域住民の「自助・共助」による地域防災力の向上を図るため、自主防災組織に対して、必要な防災資機材の整備を支援(R6年度:7地区予定)

#### (2) 地区防災計画策定促進事業

- ・地域住民の「自助・共助」による地域独自の行動計画の策定を推進するため、自主防災組織における計画策定に必要な経費を支援(R6年度:3地区予定)

#### (3) 防災士の育成

- ・地域における防災意識の向上と災害時の迅速な対応を図るため、地域の防災リーダーとしての防災士の育成・レベルアップを支援

### ○防災・減災対策の推進

#### (1) 木造住宅耐震改修等支援事業

- ・木造住宅の耐震診断及び耐震改修工事に要した経費を支援



#### (2) 住宅瓦屋根耐風改修事業

- ・強風や地震等による屋根瓦の脱落・飛散を防止し、住民の安全を確保するため屋根瓦の改修に必要な経費を支援



#### (3) 水道施設の耐震化事業

- ・地震に強いライフライン整備のため、基幹管路等の耐震化を推進

#### (4) 国営附帯県営農地防災事業

- ・農地の防災・減災対策の推進として、調整池等の整備や庄川右岸地域の事業調査など

#### (5) 農地・農業用施設の小規模災害復旧支援

- ・国や県の災害復旧事業に該当しない農地及び農業用施設等の被災に対し、迅速な復旧及び被災者の負担を軽減するための支援金を交付

## 2 検討中の施策等について

### ○防災資機材等の緊急整備支援

- ・地区自主防災組織で速やかに整備が必要とされる、防災資機材や備蓄品等の整備を支援(全21地区)

### ○災害備蓄品の整備促進

- ・季節の特性等に対応するため、市備蓄計画を見直し、毛布や簡易トイレ、テントなど、市備蓄品の整備を促進

### ○「結ネット」等の導入促進支援

- ・平時での活用のほか、災害時には各地区で安否確認を迅速に行えるよう、「結ネット」などの安否確認システムを導入支援

### ○拠点給水ポイントの整備

- ・災害発生時に迅速な応急給水活動が行えるよう、効率的に給水車両に給水補充ができる給水ポイントを整備

### ○被災者生活再建システムの導入

- ・災害発生時の迅速な建物被害認定調査や、り災証明書発行等の手続きを一元化し円滑な事務処理を行うことで、市民が速やかに復旧・復興に取り組めるよう、システムを導入

### ○その他

#### ○関連計画や各種マニュアル等の見直し

- ・砺波市業務継続計画(BCP)や砺波市災害時受援計画の見直し、各地区の避難所運営マニュアルの見直し など



#### ○市総合防災訓練や各地区自主防災訓練の実施

- ・昨年度発生した災害を踏まえた、より実践的な訓練の実施・指導など